

# 台湾での副業に関する現状

龍谷大学 経済学部 国際経済学科 2年生  
鍾穎徳

# 副業とは

- 一般的には、一人が同時に2つ以上の仕事に従事することを意味する。本業のほかに収入を得ている仕事とされている。

# 台湾での副業の実態

- 台湾には、仕事から得る収入が少ないため、本業と副業、もしくは複業を同時にしている人が多い。
- 台湾の労働基準法には、二件以上の仕事を同時に従事することができない法律が制限されていない。労働者と企業や会社などを契約する形になることで、労働契約を基準として、労働提供の形態と賃金の報酬は、契約の両方が同意することによって決定する。

# 台湾での副業の実態

- 台湾の国家公務員（行政、教育、軍事）は、国家に関する仕事を従事する場合、原則本業以外の副業を従事することが認めない。ただし、特例がある場合は除く。

なぜ台湾に副業に従事する人が多いか

台湾の社会には、一つの仕事は最低限の暮らしができるが、より質が高い生活を求めるために、投資や副業などを追求する。

# 副業はどう考えるのか

- 日本と比べて、台湾での転職や副業などの現象がよく見られる現象である。自由で働くということについて、当たり前前のことを認識している。他に、転職によって、今の職場より、高い給料が貰えることが多いため、転職する人が大勢いる。そのような背景に、副業を経験した人が多い。

## 副業を従事する理由

台湾人は、日本のような複雑な就業規則が規定していないため、台湾人は職場で、自分の権利が侵害される場合や給料は理想ではない場合があった時に、すぐに会社から辞めることはよく見られる。

# 「副業」に関する機関

- 「働く」ことについて、取り扱っている政府の機関や省庁はどこか。
- 働くに関することは、台湾の行政院に属する労働部に所轄する。主に労働関係に関わることになり、他に労働健康保険と労働年金保険の申請と脱退も取り扱っている。



# 台湾の賃金水準

- 台湾の行政院労働部の統計資料によると、2021年の時点で、1ヶ月の最低賃金は2万4000元（台湾ドル）、最低時給は160元（台湾ドル）。日本円に変換すると、1ヶ月の最低賃金約98000円である。最低時給は約654円である。

（出所）台湾の行政院労働部の基本賃金

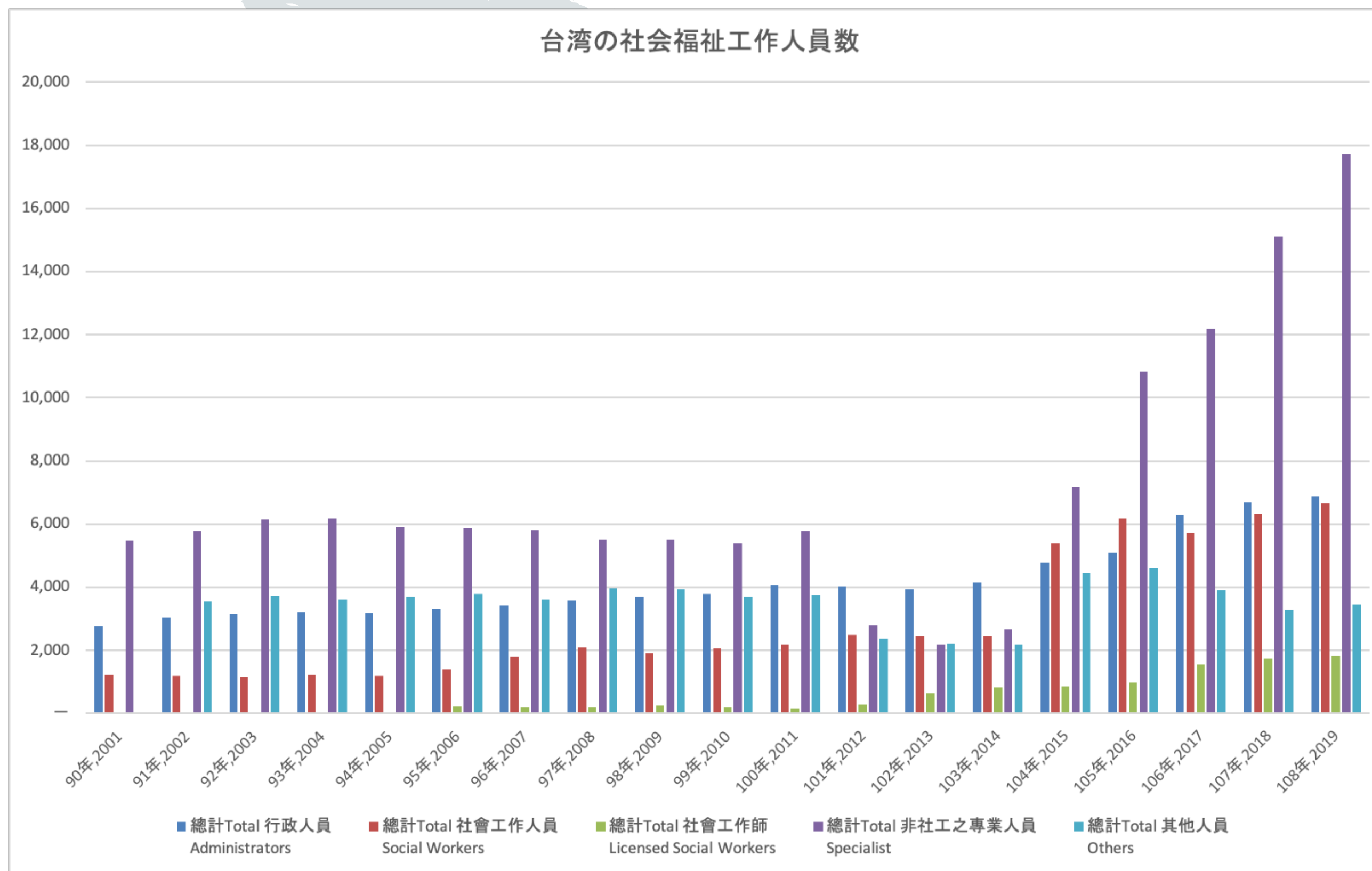
（<https://www.mol.gov.tw/topic/3067/5990/13171/19154/>より）

## 福祉対人援助職としての正規雇用、非正規雇用の割合について

- 社会工作者は公職公務員という社会工作者国家資格を持つ者を示す。1837人
- 社会工作人員は公職で、公務員ではないという国家資格を持つ者を示す。6649人
- 行政人員は行政機関に雇用される人員を示す。公職は限らない。6868人
- 非社会工作者の専門人員は、非正規雇用の民間企業、医療機関もしくは福祉分野の非営利組織からの人員を示す。17726人
- その他、3455人

(出所) 台湾の衛生福利部社会救助及び社工司の統計資料  
(<https://dep.mohw.gov.tw/dosaasw/cp-541-4699-103.html>より)

# 福祉対人援助職としての正規雇用、非正規雇用の割合について



(出所) 台湾の衛生福利部社会救助及び社工司の統計資料

(<https://dep.mohw.gov.tw/dosaasw/cp-541-4699-103.html>より)

攜手  
守護權益



疫情紓困



疫情紓困



請輸入關鍵字



進階搜尋

熱門推薦字：勞工申訴、年金、勞資會議、勞基法修法、台灣勞工簡訊

熱門關鍵字：特別休假、基本工資、勞工申訴、勞基法修法、年金



防疫相關勞動權益



勞工職業災害保險及保護法



線上客服

新聞稿

即時新聞澄清

公布欄

熱門文章


(出所) 台湾の行政院労働部のホームページ  
(<https://www.mol.gov.tw/>より)

# 台湾の副業の就業制限

勞工未經許可在外從事與其工作性質不同之業務，以致影響勞動契約之履行，事業單位可否於工作規則中訂定處罰事項？



 友善列印

 轉寄友人

 回上一頁

• 分類：工作規則 • 最後異動日期：107-06-25

 我要發問

問題	勞工未經許可在外從事與其工作性質不同之業務，以致影響勞動契約之履行，事業單位可否於工作規則中訂定處罰事項？
答案	勞工固可於正常工作時間外兼職，惟若兼職影響勞動契約之履行時，事業單位可於工作規則中訂定具體、適當之處罰條項；至於兼職是否影響勞動契約之履行發生爭議時，應於個案中具體客觀認定之。

(出所) 台湾の行政院労働部のよくある質問  
(<https://www.mol.gov.tw/service/19851/19852/19864/14919/>より)

# 台湾の副業の就業制限

問題：

労働者が許可なく仕事の性質とは異なる事業に従事し、それが労働契約の履行に影響を与える場合、労働機関（会社）は就業規則に罰則を設けることができますか？

---

労働者は通常の労働時間外にパートタイムで働くことができますが、パートタイムの仕事が労働契約の履行に影響を与える場合、労働機関（会社）は、パートタイムの仕事が労働契約の履行の違反と紛争が発生した場合、個別の案件として、具体的にかつ客観的に議論し、決定されます。

# 考察

台湾の労働環境の現状は、労働賃金が低い。そのため、本業と副業を同時に従事する現象は日常茶飯事のようになっている。更に、台湾の民主主義の台頭によって、自由に働くという意識は、自分自身の権利になるため、権利を侵害された場合がある時にも、自身の意見を主張し、法的行動を取る。もちろん、労働の抗議や改善を求める行動は、社会に影響されるが、実際的に、労働環境の改善に効果があり、近年政府も基本賃金の引き上げの政策を取っている。低い賃金の環境で、副業の助長と共に、台湾社会の認識は、副業は本業と同じように、仕事の一部であることを考えられる。

# 参考文献

- 台湾の行政院労働部  
(<https://www.mol.gov.tw//より>)
- 台湾の衛生福利部社会救助及び社工司の統計資料  
(<https://dep.mohw.gov.tw/dosaasw/cp-541-4699-103.htmlより>)
- 台湾の行政院労働部のよくある質問  
(<https://www.mol.gov.tw/service/19851/19852/19864/14919/より>)
- 台湾の行政院労働部の基本賃金  
(<https://www.mol.gov.tw/topic/3067/5990/13171/19154/より>)
- 台湾の中央新聞社の基本賃金調整ニュース  
(<https://www.cna.com.tw/news/ahel/202110190276.aspxより>)



ご清聴ありがとうございました